変更

No. 1

新SCシリーズ押しボタン付電磁開閉器及び標準形電磁開閉器（ケースカバー付）―― 変更時期 '07 12月

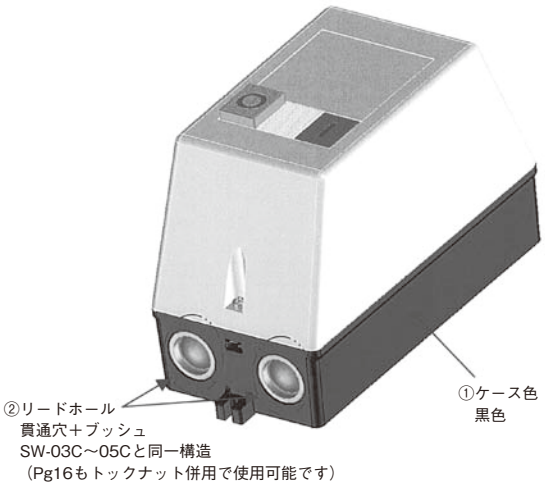
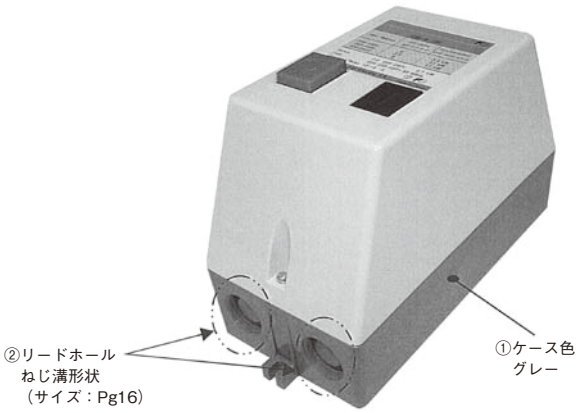
ケースおよびカバー形状変更

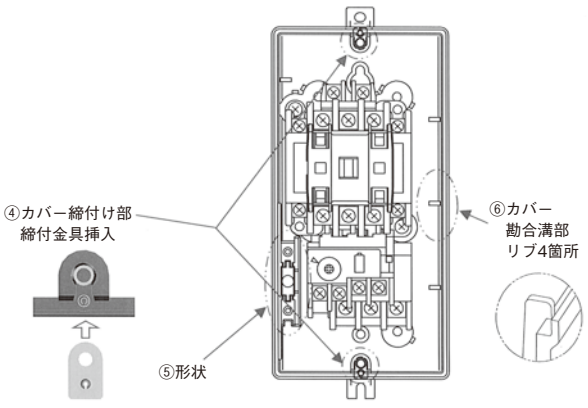
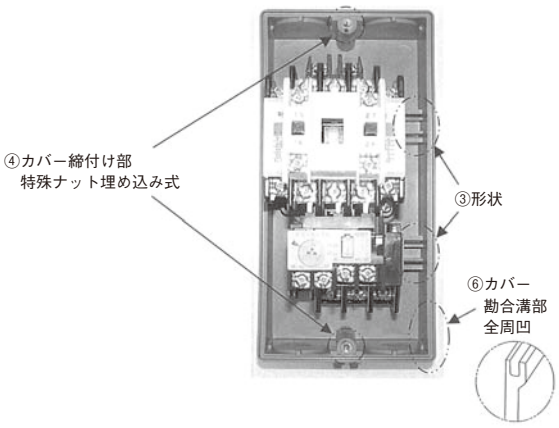
■対象機種および変更部

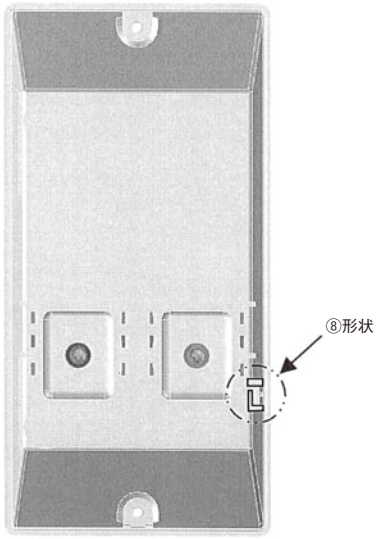
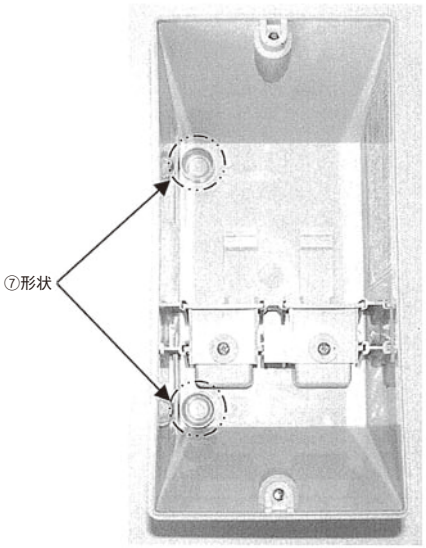
機種	形式	変更部分と対象形式				
押しボタン付電磁開閉器 標準形電磁開閉器（ケースカバー付）	新SCシリーズ SW-03P～5-1P SW-03C～5-1C	変更部分		SW-03P～5-1P	SW-03C～05C	SW-4-0C～5-1
		ケース	①ケース色	○	○	○
			②リードホール	○	—	○
			③形状削除	○	○	○
			④カバー締付け部	○	○	○
			⑤形状追加	○	—	○
			⑥カバー勘合溝部	○	—	○
		カバー	⑦形状削除	○	—	○
			⑧形状追加	○	—	○

変更部の詳細につきましては、下記を参照ください

■変更内容

変更部分	変更後	変更前
外観		

変更部分	変更後	変更前
ケース内部		 ※写真は構造を見やすくするため、内部配線を省略しています。

変更部分	変更後	変更前
カバー内部		

■変更理由

成形性、組立性の改善と部材の共用化、統一化のため変更いたします。

■変更に際して

製品性能上の変更はありません。ケースへのケーブルコネクタ（Pg16）接続は、ねじ込みによる直接接続方式から、ロックナットの併用による接続方式になります。また、新旧製品区別の為変更品は梱包ラベルに NEW と表示いたします。（変更後一年間）

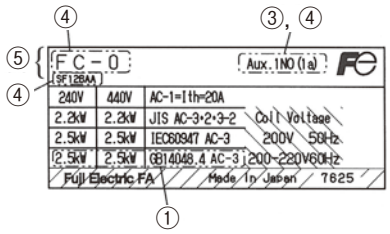
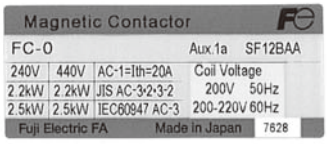
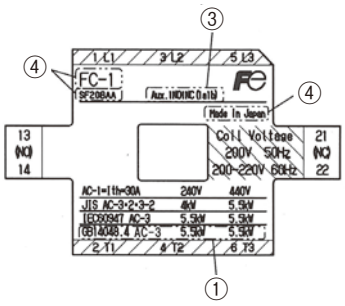
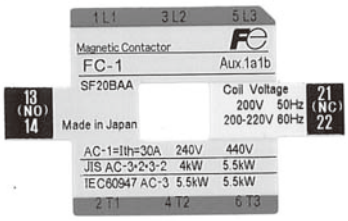
変更

No.2

経済形電磁接触器 FC シリーズ ―― 変更時期 '07/11月

主銘板の表示およびレイアウト変更

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更後	変更前
経済形電磁接触器 FCシリーズ	FC-0□ FC-0□/G FC-0□UL FC-0□/GUL		
		変更内容 ①GB定格追加：GB14048.4及びGB定格を追加 ②名称削除：Magnetic Contactorを削除 ③接点構成表現変更：1a⇒1NO（1a），1b⇒1NC（1b） ④表示位置変更：形式，商品コード，接点構成の位置変更 ⑤ブルーライン削除：上側のブルーラインを削除	
	FC-1～4 FC-1UL～4UL		
		変更内容 ①GB定格追加：GB14048.4及びGB定格を追加 ②名称削除：Magnetic Contactorを削除 ③接点構成表現変更：1a⇒1NO（1a），1b⇒1NC（1b） ④表示位置変更：形式，商品コード，Made in Japanの位置変更	

■変更理由

GB規格表示追加のためレイアウトを含め変更いたします。

■変更に際して

銘板表示の変更のみで、性能に関する変更はありません。
新旧製品のご確認は、製品本体にて判別ください（変更内容ご参照）。

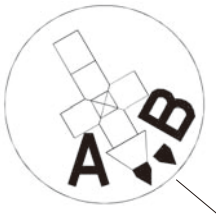
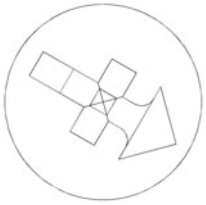
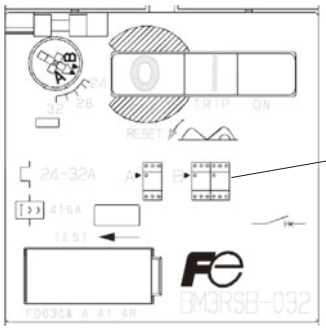
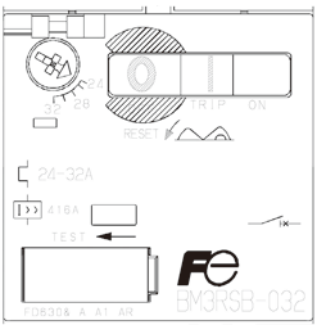
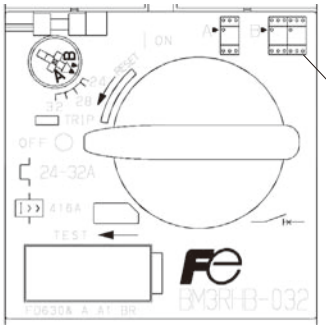
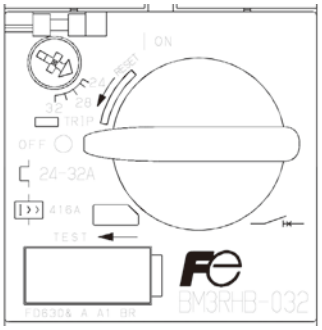
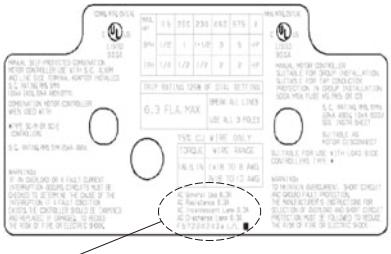
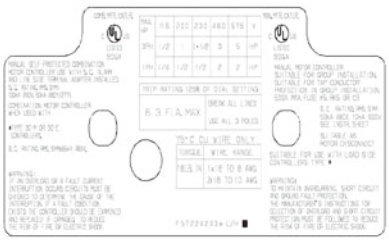
No.3 マニュアルモータスタータ 変更時期

可調整ダイヤル表示、正面カバー印字等変更

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更部分	変更内容	変更理由
マニュアルモータスタータDUOシリーズ	BM3RSB, BM3RHB, BM3RSR, BM3RHR BM3VSB, BM3VHB（左記形式は3のみ）	①可調整ダイヤル	ダイヤルの表面にA, B, ▲を白色で追加	密着取付時の電流設定を容易にするため変更いたします。（単体取付の場合はA矢印、密着取付の場合はB矢印で電流設定）
		②正面カバーの印字	A, B使い分け概略図を追加	
		③UL銘板	「AC General Use, AC Resistance, AC Incandescent Lamp, AC Dischrage Lamp」を追加。	UL認定取得完了のため変更いたします。

■変更内容

変更部分	変更後	変更前
①可調整ダイヤル	 白色のA, B, ▲印を追加	
②カバー印字 BM3RS	 A，B説明概略図を追加	
BM3RH	 A，B説明概略図を追加	
③UL銘板	 下記を追加します。 AC General Use □A AC Resistance □A AC Incandescent Lamp □A AC discharge Lamp □A	

変 更

No.4 オートブレーカ・漏電遮断器
新JIS規格表示対応 銘板変更

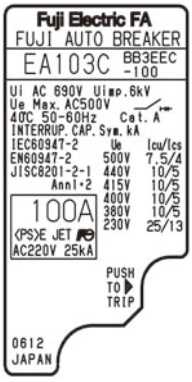
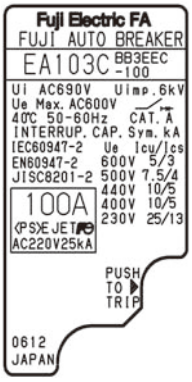
■変更内容（変更内容の対象形式は次ページ以降を参照ください）

①新JIS規格の表示

JIS準拠FAB、ELBのJIS規格の表示が以下のように変更されます。

変更後				変更前			
	新JIS				IEC	従来JIS	
FAB	C8201-2-1	Ann1	Ann1, Ann2の両方に適合する場合	FAB	60947-2	—	C8201-2
		Ann2			—	C8370	—
ELB	C8201-2-2	Ann1		ELB	60947-2	—	C8201-2
		Ann2	Ann1, Ann2		—	C8371, 381016	—

●その他銘板記載内容、レイアウトの見直しを行い、一部変更します。

変更後（EA103C 例）	変更前（EA103C 例）
	

②中国CCCマーク（CCC対象品）

・CCCマークの位置変更→形式の横に移動します。

・AC300V以下、100A以下のものは用品表示を追加します。

③一般配線用可調整形

・IEC60947-2、Uimp、及び断路記号を削除します。

④瞬時遮断式（固定式）

IEC60947-2 Ed.4 Annex Oによる見直しを行います。

・ICB記号を追加します。

・T.C.表示変更 例）T.C.1200A→Ii（T.C.）1200A

⑤瞬時遮断式（可調整形）

・ICB記号を追加します。

・IEC60947-2、Uimp、及び断路記号を削除します。

⑥ノンオートスイッチ

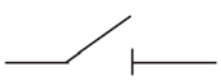
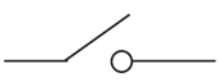
新JIS規格変更による見直しを行います。

・CBI-Y記号を追加します。

・断路記号　α シリーズ30～経済形100AF：変更

　　α シリーズ汎用形100～800AF：追加

・電圧表示AC550V→AC500Vに変更します。

変更後	変更前
	

⑦三相電源化表示の見直し

・Ann1を表示するもので三相電源化非対象品はIEC60947-2 Ed2を表示します。

・三相電源化対象品（CE, UL品）の補助銘板から“Ed.3”表示を削除します。

⑧Ann2のみ表示するものの電圧表示

●対象機種：可調整形、瞬時遮断式可調整形、中性線欠相保護付、漏電警報付FAB、ZCT付配線用遮断器、高性能形（Hシリーズ）、α シリーズ以外の機種など

機種	変更後		変更前
オートブレーカ	AC500V		AC550V
	AC440V, AC415V (AC400V)(AC380V)（注）		AC460V
	AC230V（AC220V）（注）		AC220V
	DC250V		DC250V
漏電遮断器	高速形	AC440V, AC415V (AC400V)（注）	AC415V
		AC230V	AC200V
		AC100V	AC100V
	時延形	AC440V	AC415V
		AC200V	AC200V

（注）（ ）内電圧は表示されない機種もあります。

●対象機種：コンパクトツイン、電気工事用、小形ELB（JIS互換形）、分電盤用など

変更後	変更前
AC100/200V	AC110/220V
AC100V	AC100V
AC200V	AC200V AC220V

・定格遮断容量は、Icn→Icuに書き換えます。Icsは表示しません。

・IEC60947-2、CEマーク、Uimp、断路記号は表示しません。

・従来JIS表示はカタログに残します。

⑨ELB 100汎用形-800AFの銘板は和英併記とします。

⑩汎用形100AF CE品に用品項目を追加します。

⑪その他

特殊品（O/S等）については、標準形式の変更に準じます。

■対象形式

●変更時期：2008年1月

①～⑪は、変更内容（40ページ）をご参照ください

機種	オートブレーカ				漏電遮断器			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
分電盤用	EA32FC EA52FC	EA33FC EA53FC EA103FC			EG32FC EG52FC	EG33FC EG53FC EG103FC		Ann2	–	–	–	–	–	–	○	–	–	○
一般配線用	EA32AC EA52AC EA52C EA62C EA102C	EA33AC EA53AC EA53C EA63C EA103AC EA103C	SA32C SA52C SA52RC SA62C SA62RC	SA33C SA53C SA53RC SA63C SA63RC	EG32AC EG52AC EG102C	EG33AC EG33C EG53AC EG53C EG63C EG103AC EG103C	SG33C SG53C SG53RC SG63C SG63RC	Ann1, Ann2	–	–	–	–	–	○ELB Ed2	–	–	–	○
	  EA202C EA402C	 EA203C EA403C EA603C EA803C	SA102C SA102RC SA202C SA2032RC SA402C SA403RC	SA103C SA103RC SA203C SA203RC SA403C SA403RC SA603RC SA803RC		 EG203C EG403C EG603C EG803C	SG103C SG103RC SG203C SG203RC SG403C SG403RC SG603RC SG803RC	Ann1, Ann2	–	–	–	–	–	○ELB Ed2	–	○ELB	–	○
			H52C H102C H202C H402C	H53C H103C H203C H403C H603C H803C			 HG403C HG603C HG803C	Ann2	–	–	–	–	–	–	○	○ELB	–	○
一般配線用 瞬時可調整形	 EA402CN 	 EA403CN EA603CN EA803CN	 SA402CN SA402RCN H402CN	H53CN SA103CN SA103RCN H103CN SA203CN SA203RCN H203CN SA403CN SA403RCN H403CN SA603RCN H603CN SA803RCN H803CN	 	 EG403CN EG603CN EG803CN	SG103CN SG103RCN SG203CN SG203RCN SG403CN SG403RCN HG403CN SG603RCN HG603CN SG803RCN HG803CN	Ann2	–	○	–	–	–	–	○	○ELB	–	○
電動機保護用		EA33ACM EA53CM EA63CM EA103CM	SA32CM	SA33CM SA53CM SA53RCM SA63CM		EG33CM EG53CM EG63CM EG103CM	SG33CM SG53CM SG63CM	Ann1, Ann2	–	–	–	–	–	○ELB Ed2	–	–	–	○
				H53CM				Ann2	–	–	–	–	–	○ELB Ed2	○	○ELB	–	○
		  EA203CM		SA103CM SA103RCM SA203CM SA203RCM		 EG203CM	SG103CM SG103RCM SG203CM SG203RCM	Ann1, Ann2	–	–	–	–	–	○ELB Ed2	–	○ELB	–	○
一般配線用 CE （CCC含む）	EA32AC EA52AC EA52C EA62C EA102C	EA33AC EA53AC EA53C EA63C EA103AC EA103C	SA32C SA52C SA52RC SA62C SA62RC	SA33C SA53C SA53RC SA63C SA63RC	EG32AC EG52AC EG102C	EG33AC EG33C EG53AC EG53C EG63C EG103AC EG103C	SG33C SG53C SG53RC SG63C SG63RC	Ann1, Ann2	○ (CCCのみ)	–	–	–	–	○ELB Ed3削除	–	–	–	○
			SA102C SA102RC	SA103C SA103RC			SG103C SG103RC	Ann1, Ann2	○ (CCCのみ)	–	–	–	–	○ELB 但し CE： ED3削除 CCC： Ed2	–	○ELB	○	○
	EA202C EA402C 	EA203C EA403C EA603C EA803C	SA202C SA202RC SA402C SA402RC	SA203C SA203RC SA403C SA403RC SA603RC SA803RC		EG203C EG403C	SG203C SG203RC SG403C (SG403RC) ↑CCCのみ	Ann1, Ann2	○ (CCCのみ)	–	–	–	–		–	○ELB	–	○
電動機保護用 CE （CCC含む）		EA33ACM EA53CM EA63CM EA103CM	SA32CM	SA33CM SA53CM SA53RCM SA63CM		EG33CM EG53CM EG63CM EG103CM	SG33CM SG53CM SG63CM	Ann1, Ann2	○ (CCCのみ)	–	–	–	–	○ELB 但し CE： ED3削除 CCC： Ed2	–	–	–	○
				SA103CM SA103RCM			SG103CM SG103RCM	Ann1, Ann2	○ (CCCのみ)	–	–	–	–		–	○ELB	○	○
		EA203CM		SA203CM SA203RCM		EG203CM	SG203CM SG203RCM	Ann1, Ann2	○ (CCCのみ)	–	–	–	–		–	○ELB	–	○

変更

①～⑪は、変更内容（40ページ）をご参照ください

機種	オートブレーカ				漏電遮断器			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
瞬時遮断式（固定）		EA63CI	SA32CI SA102CI SA102RCI SA202CI SA202RCI SA402RCI	SA33CI SA53CI SA63CI SA103CI SA103RCI SA203CI SA203RCI SA403RCI SA603RCI SA803RCI				Ann1, Ann2	–	–	○	–	–	–	–	–	–	○
			H402CI	H403CI H603CI H803CI				Ann2	–	–	○	–	–	–	○	–	–	○
瞬時遮断式（可調整）			SA102RCIN SA202CIN SA202RCIN SA402RCIN	SA103RCIN SA203CIN SA203RCIN SA403RCIN SA603RCIN SA803RCIN				Ann2	–	–	–	○	–	–	○	–	–	○
			H402CIN	H403CIN H603CIN H803CIN				Ann2	–	–	–	○	–	–	○	–		○
変圧器一次側用	EA52CT EA102T EA202CT EA402CT	EA53CT EA103CT EA203CT EA403CT EA603CT EA803CT	SA32CT SA52CT SA102CT SA202RCT SA402CT SA403RCT	SA33CT SA53CT SA103CT SA203RCT SA403CT SA403RCT SA603RCT				Ann1, Ann2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	○
ノンオートスイッチ	EA32ACS EA52CS EA62CS EA102CS EA202CS EA402CS	EA33ACS EA53CS EA63CS EA103CS EA203CS EA403CS EA603CS EA803CS	SA32CS SA52CS SA62CS SA102CS SA102RCS SA202CS SA202RCS SA402CS SA402RCS	SA33CS SA53CS SA63CS SA103CS SA103RCS SA203CS SA203RCS SA403CS SA403RCS SA603RCS SA803RCS				Ann1, Ann2	–	–	–	–	○	–	–	–	–	○
漏電警報付		EA53CL EA103CL EA203CL EA403CL EA603CL EA803CL		SA103CL SA103RCL SA203CL SA203RCL SA403CL SA403RCL SA603RCL SA803RCL				Ann2	–	–	–	–	–	–	○	–	–	○
単3中性線欠相保護	EA53NC EA103NC	EA203NC EA403NC			EG53NC EG103NC	EG203NC EG403NC		Ann2	–	–	–	–	–	–	○	–	–	○
ZCT付配線用遮断器			SA103CFZ SA103RCFZ SA203CFZ SA203RCFZ	SA403CFZ SA403RCFZ SA603RCFZ SA803RCFZ				Ann2	–	–	–	–	–	–	○	–	–	○
アーク溶接機用						EG103CY EG203CY EG403CY		Ann1, Ann2	–	–	–	–	–	–	○	–	–	○
電気工事用 下線：07年10月ラインナップ予定	D32C D52C D62C D102C	D33C D53C D63C D103C	D122C D152C D202C D252C D402C D602C D802C	D123C D153C D203C D253C D403C D603C D803C	DG52C	DG33C DG53C DG63C DG73C DG103C	DG123C DG153C DG203C DG253C DG403C	Ann2	–	–	–	–	–	–	○	–	–	○
UL489	EA102CUL	EA103CUL	SA52RCUL SA102CUL SA102RCUL SA202CUL SA202RCUL SA402CUL SA402RCUL	SA53RCUL SA103CUL SA103RCUL SA203CUL SA203RCUL SA403CUL SA403RCUL SA603RCUL SA803RCUL	EG102CUL	EG103CUL	SG53RCUL SG103CUL SG203CUL SG403CUL	Ann1, Ann2	–	–	–	–	–	○ELB Ed3削除	–	–	–	○

※CE、CCC品も含む

●変更時期：2008年4月

①～⑪は、変更内容（40ページ）をご参照ください

機種	オートブレーカ	漏電遮断器	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
一般配線用	LA53B H103R H203R H403R H603R H803R	HG53B HG103B HG203B	Ann2	－	－	－	－	－	－	○	○ELB	－	○
一般配線用 瞬時可調整形	H403RN H603RN H803RN	HG103BN HG203BN	Ann2	－	○	－	－	－	－	○	－	－	○
電動機保護用	L53BM LA53BM		Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○
瞬時遮断式 （固定）	L53BI LA53BI		Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○
抵抗溶接機用		HG203BY-T	Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○
4極	SA54B　SA404HA EA104B　SA604H SA104R　SA804H SA204R	SGa104A　SG104H SGa204A　SG204H SGa404A	Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○
電子式	SA203E　SA204E SA403E　SA404E　H403E　H404E SA603E　SA604E　H603E　H604E SA803E　SA804E　H803E　H804E SA1003E　SA1004E SA1203E　SA1204E SA1603E　SA1604E SA2003E　SA2004E SA2503E　SA2504E		Ann1, Ann2	－	－ （但し断路記号のみ削除）	－	－	－	－	○	－	－	○
直流回路専用	SD1003B		Ann2	－	○	－	－	－	－	○	－	－	○
	SD1203B　SD2503B SD1603B　SD3203B SD2003B　SD4003B		Ann2	－	－	－	○	－	－	○	－	－	○
大容量	SA3203B SA4003B		Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○
電子式 CCC	SA1003E SA1203E SA1253E SA1603E		Ann1, Ann2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○
コンパクト ツイン	F52C　F52CE F52P　F52PE F52Q　F52CL F52PL	FG52C　FG52CE FG52P　FG52PE FG52Q	Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○
分電盤 ブレーカプラグイン形	FP51A　FP52A		Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○
分電盤用	F51B　F52B　F53B F102B　F103B		Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○
電気工事用	D32B　D33B D32BS　D33BS		Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○
小形漏電遮断器		EG32A SV32R　SV33R	Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○
電気工事用 （中欠） （JIS互換形性）		DG33N-2E DG43N-2E	Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○
地絡保護専用 （JIS互換形性）		DV32　DV33	Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○
JIS互換性		DG32	Ann2	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○

変更

No.5 コマンドスイッチ AR22、AM22、AR30、AG28シリーズ — 変更時期 '07 7月
製品変更

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更後	変更前
コマンドスイッチ AR、DR22シリーズ AR、DR30シリーズ AG、DG28シリーズ AM、DM22シリーズ	AR9B290,AR9B291 （オーバーラップ品、その他特殊品含む） AR9B292 （左記シリーズ用ランプターミナル） AR9T511-H,L,M AM9T511-H,L,M AR9T557-H,L,M AR9T004-H,L,M （左記シリーズ用トランスユニット） AR9T003 （左記シリーズ用別置トランスユニット）	ネジ部先端形状を棒先形状へ変更いたします。 	

■変更理由

配線時の端子ネジ締付け作業性改善のため変更いたします。

■変更に際して

本変更に伴う製品性能上の変更はありません。

No.6 動力用押しボタンスイッチ AS480、AS482シリーズ —— 変更時期 '07 7月
製品変更

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更後	変更前
動力用押しボタンスイッチ AS480、AS482シリーズ	AS480、AS480-G、AS482-□、 AS482-□G *□:ヒータ電流	ONボタン押し始めの荷重を変更いたします。 操作荷重 4N	 操作荷重 2N

■変更理由

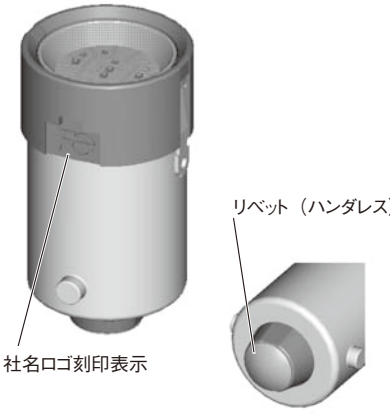
押し始めの荷重を高めに設定し、ONボタン押し始めから接点完全投入までの 荷重変化を低減し、スムースな操作感覚へ改善するため変更いたします。

■変更に際して

本変更に伴う製品性能上の変更はありません。

No.7 コマンドスイッチ用LED球 APX510、APX508 ―― 変更時期 '07/7月
製品変更

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更後	変更前
AR22,DR22シリーズ AR30,DR30シリーズ AG28,DG28シリーズ AM22,DM22シリーズ AH25シリーズ AH165-ZT1用LED球	APX510-□■ （左記シリーズ用LED球） APX508-□■ （キャップ付） （AH25シリーズ表示灯用）	以下のとおりLED球外観形状を変更いたします。 1. 抵抗リードカット部分をハンダ付からリベット（ハンダレス）に変更。 2. 社名ロゴ表示を追加。 	

■変更理由

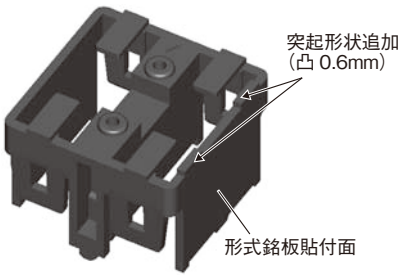
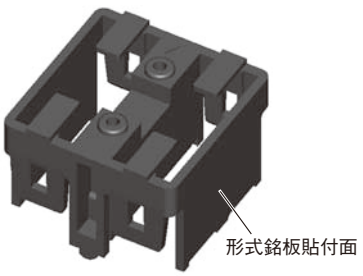
設備更新に伴う形状変更のためです。

■変更に際して

本変更に伴う製品性能上の変更はありません。

No.8 コマンドスイッチ AH16P、AH16P-2、AH22Pシリーズ ― 変更時期 '07/10月
製品変更

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更後	変更前
プリント板用コマンドスイッチ AH16Pシリーズ AH16P-2シリーズ AH22Pシリーズ	AH16P-L11 AH16P-L22 AH16P-11 AH16P-22 AH16P-Z1	ホルダー（接触部）に突起形状（凸0.6mm）を追加します。 	

■変更理由

成形金型の構造変更に伴い部品形状の見直しをいたします。

■変更に際して

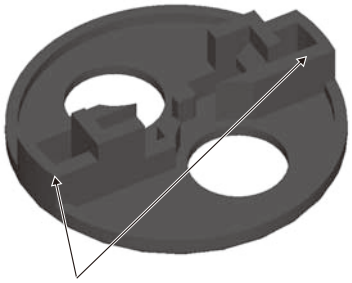
本変更に伴う製品性能上の変更はありません。

変 更

No.9 コマンドスイッチ DR22、DR30、DM22シリーズ —— 変更時期 '07 12月

製品変更

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更後	変更前
表示灯 DR22シリーズ DR30シリーズ DM22シリーズ	DR22シリーズ （全電圧式仕様） DR30シリーズ （全電圧式仕様） DM22シリーズ （全電圧式仕様） DR9Y320 （充電部保護カバー単品）	充電部保護カバーに形状を追加します。  	

■変更理由

成形金型構造変更に伴い部品形状を見直します。

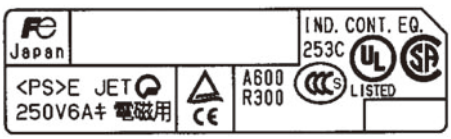
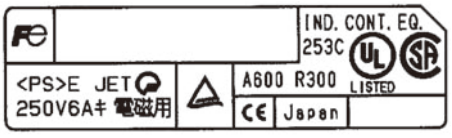
■変更に際して

本変更に伴う製品性能上の変更はありません。

No.10 コマンドスイッチ（AR22、DR22、AM22、DM22、AR30、DR30、AG28、DG28シリーズ CCC認定品） —— 変更時期 '07 11月

製品変更

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更後	変更前
押しボタンスイッチ セレクタスイッチ 表示灯	AR22, DR22, AM22, DM22, AR30, DR30, AG28, DG28 （CCC認定品）	形式銘板を変更いたします。  ①CCCマーク追加 ②（CCCマーク追加に伴う）レイアウト変更	 ＋ 認証シール

■変更理由

上記シリーズCCC認定品について形式銘板へのCCCマーク記載許可を受けたため変更いたします。

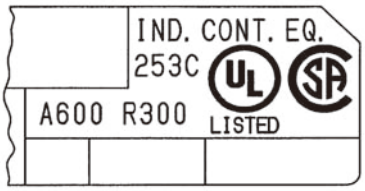
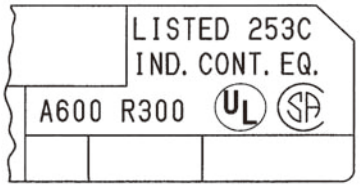
■変更に際して

CCC認定品のみ形式銘板の変更を行います。
CCC認定品以外は、形式銘板のレイアウト変更はありません。

No. 11 コマンドスイッチ AR22、AM22、AR30、AG28シリーズ ―― 変更時期 '07/11月

製品変更

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更後	変更前
押しボタンスイッチ 照光押しボタンスイッチ 非常停止用押ボタンスイッチ 非常停止用照光押しボタンスイッチ 表示灯 セレクタスイッチ 照光セレクタスイッチ	AR22, DR22, AM22, DM22, AR30, DR30, AG28, DG28	形式銘板においてULマークの大きさおよび文字位置を変更いたします 	

■変更理由

ULマークデザイン変更のためです。

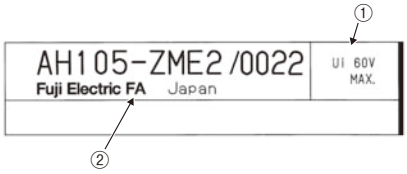
■変更に際して

本変更に伴う製品性能上の変更はありません。

No. 12 コマンドスイッチ 表示灯 AH105形 ―― 変更時期 '07/12月

製品変更

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更後	変更前
表示灯	AH105-ZM□□2 （φ13、ドーム形） AH105-ZM□□2/0022 （φ13、ドーム形、ソケット対応）	形式銘板の表示内容を変更いたします。 ①：定格絶縁電圧の表示を "Ei 60V" から "Ui 60V" に変更。 ②：社名表示を"Fuji Electric" から "Fuji Electric FA" に変更。 形式 / 変更① / 変更② AH105-ZM / ○ / − AH105-ZM/0022 / ○ / ○ 	

■変更理由

①JIS改正に伴い表示の変更をいたします。（JIS C 8201-1）
②HC化に伴い社名変更をいたします。

■変更に際して

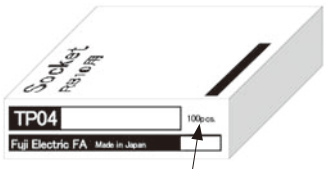
本変更に伴う製品性能上の変更はありません。

変 更

No.13 カードリレー用ソケット 梱包表示変更

変更時期 '07 4月

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更内容	変更後	変更前	変更理由
RB10用ソケット	TP04形	内装箱に梱包数量を追加	 梱包箱側面（形式表示面）に梱包数量表示（100pcs.）を追加する	 （梱包数量表示無し）	梱包数量表示がないため追加いたします。

■変更に際して

価格および形式の変更はありません。

No.14 カードリレー ロゴマーク変更

変更時期 '07 10月

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更内容	変更後	変更前	変更理由
RB形カードリレー	RB10□ RB011 （ターミナルリレー RS41,42用リレー）	カバー天面部のロゴマーク変更			HC化に伴い変更いたします。

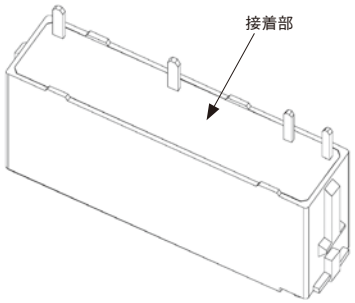
■変更に際して

価格および形式の変更はありません。

No.15 カードリレー 接着部の外観変更

変更時期 '08/1月

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更内容	変更後	変更前	変更理由
RB形カードリレー	RB10□ RB011 （ターミナルリレー RS41,42用リレー）	接着部の外観変更  	フィルム：無し 外観色：黒	フィルム：有り 外観色：グレー	現行品で使用している接着剤の入手が困難になったため変更いたします。

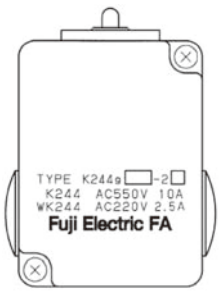
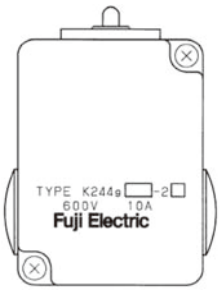
■変更に際して

価格および形式の変更はありません。

No.16 リミットスイッチ カバー表面の記入文字変更

変更時期 '07/4月

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更内容	変更後	変更前	変更理由
リミットスイッチ	K244g□-2□ HK244g□-2 WK244g□-2	カバー表面の記入文字変更 （定格表示/社名変更）	 	 	・WK244g-□2の定格値が未記入であったため追加いたします。 ・HC化に伴う社名変更に伴い変更いたします。

■変更に際して

価格および形式の変更はありません。

No.17 プログラマブル操作表示器　POD UGシリーズ 仕様変更

UG00S-CWV4 および本体プログラムのバージョンアップ

■対象機種および変更内容

● 画面作成ソフトウェア

機種	内容	変更後（最新バージョン）	変更前（バージョンアップ履歴）	変更理由	備考
UG00S-CWV4	バージョンアップ	V4.0.14.0	V4.0.7.0→V4.0.8.0→V4.0.9.0→V4.0.10.0→V4.0.11.0→V4.0.12.0→V4.0.13.0	機能アップのため変更いたします。	バージョンアップに伴う価格の変更はありません。

● 本体プログラム

機種	内容	変更後（最新バージョン）	変更前（バージョンアップ履歴）	変更理由
UG30	バージョンアップ	V1.700	V1.630→V1.640→V1.650→V1.660→V1.670→V1.680	機能アップのため変更いたします。
UG20		V1.580	V1.550→V1.570	
Simple POD		V1.580	V1.550→V1.570	
Handy POD		V1.580	V1.550→V1.560→V1.570	

■変更内容

● V4.0.8.0

①アイテム一覧機能拡張

アイテム一覧機能の利便性向上のため、機能を拡張しました。

・外観を変更しました。
・列タイトルの表示/非表示、表示順序の変更に対応しました。
・アイテム一覧上で、座標・文字の入力が可能になりました。
・印刷プレビュー /現在のウィンドウ印刷機能を追加しました。
・キー操作を可能としました。
・右クリックメニューに、「一括変更」「選択メニューのメモリ変更」を追加しました。

②一括変更機能拡張

スクリーン編集の右クリックメニューの「一括変更」に以下の機能を追加しました。

・選択したアイテムの枠、線、カラーの属性を一括変更可能にしました。
・選択したアイテムの文字属性を一括変更可能にしました。
・選択したアイテムのメモリ一括変更を容易にしました。

③アイテムビュー複数選択による一括変更

同じアイテムを複数選択して複数選択のアイテムビューを表示し、設定を一括変更できるようにしました。

複数選択のアイテムビューをサポートするアイテムは以下のアイテムです。

スイッチ、ランプ、数値表示、文字列表示、メッセージ表示

④表示環境設定の追加機能

表示環境設定に以下の機能を追加しました。

・中心線表示を追加しました。
・グラフィックライブラリ、スクリーンライブラリ、データブロック編集において、ベース画面表示時のオーバラップ表示/非表示を選択可能としました。
・ハンドルカラーが白色の場合のハンドル枠の色をグレーにしました。

⑤モードアイコンの表示/非表示設定追加

クリップボードへコピーや印刷などで、画面上に配置されたモードアイコンを、出力時に各ダイアログでアイコンの表示/非表示を選べるようにしました。

・クリップボードへコピー
・パターン化
・リッチテキスト形式に変換
・印刷プレビュー
・印刷

⑥システムバージョン情報出力機能

ユーザ画面上で本体プログラム・ドライバ・ローカル画面などのバージョンを確認できるようにするため、$sメモリにシステムのバージョン情報を出力する機能を追加しました。

⑦温調ネットワーク対応機種追加

メーカ名	機種
HBM	FIT/5 /AD103（ロードセル/トランスデューサ）
理化工業	MA900/901（Modbus RTU）

⑧接続対応PLCの追加

メーカ名	機種
安川電機	CP/MP拡張メモバス（UDP/IP）

● V4.0.9.0

①バルト言語対応

エストニア語、ラトビア語、リトアニア語のバルト言語に対応しました。

②ローカル画面（Modbus RTUスレーブ通信）での自局ポートNo.設定対応

今までエディタからでしか設定できなかったModbus RTUスレーブ通信の自局ポートNo.の設定をローカル画面の「拡張機能設定」画面で、設定できるようにしました。

③アイテムビュー複数選択による一括変更（グラフアイテム）

同じアイテムを複数選択して複数選択のアイテムビューを表示し、設定を一括変更できる機能に、グラフアイテムを追加しました。

複数選択のアイテムビューをサポートするアイテムは以下のアイテムです。

スイッチ、ランプ、数値表示、文字列表示、メッセージ表示、バーグラフ、円グラフ、パネルメータ、閉領域グラフ、統計グラフ

④Windowsフォント一括変更の仕様変更

今まで一括変更すると、多言語を使用していた場合、変更したくない言語のフォントも変更されてしまいましたが、今回変更できる言語を選択できるようにしました。

⑤接続対応PLCの追加

メーカ名	機種
VIPA	MPI（RS-232C Direct）

● V4.0.10.0

①日立HIDIC-S10シリーズ（Ethernet）局番テーブル対応

日立HIDIC-S10シリーズとのEthernet接続において、POD本体の内蔵フラッシュメモリ内に記憶される「局番テーブル」を使用した通信に対応しました。

● V4.0.11.0

①対応OS追加

対応OSを追加しました。

・Windows Vista（32bit版）（検証済み）

・Windows XP 64Edition

②ラダー転送対応PLCの追加（UG30）

メーカ名	機種
Rockwell Automation	SLC500

③温調ネットワーク対応機種追加

メーカ名	機種
富士電機システムズ	PUMシリーズ（温調計）
三菱電機	FR-A700/F700/E700（Modbus RTU）
シャープMS	DS-30D（IDコントローラ）
	DS-32D（IDコントローラ）
アイエイアイ	PCON/ACON/SCON/

④接続対応PLCの追加

メーカ名	機種
Siemens	S7 CPU319（Ethernet）

● V4.0.12.0

①オムロンSYSMAC CS1/CJ1（Ethernet Auto）の局番拡張

オムロンPLCとEthernet経由で31台以上接続させるため、局番指定を今までの1～31から0～99まで指定可能としました。

● V4.0.13.0

①スクリーン背景色の一括変更対応

今まで画面ごとに設定していたスクリーン背景色の設定を全画面一括変更できるよう対応しました。

②サンプリングCSVファイルタイトル行追加（UG30）

CFカードに出力するサンプリングCSVファイルの先頭部分にタイトル行として各項目の名称や説明を自動的に付加する機能を追加しました（アトリビュートテーブルNo.行は削除されます）。

③新シミュレータの追加

エミュレータを立ち上げることで起動するシミュレータに新シミュレータを追加し、どちらのシミュレータを使うか選択できるようにしました。

④シャープJW300シリーズ通信パラメータ項目追加

シャープJW300と接続する際、2線式で通信するか4線式で通信するかを選択できるようにしました。

⑤ラダーモニタ対応PLC追加

メーカ名	機種
横河電機	FA-M3/M3R

⑥温調ネットワーク対応機種追加

メーカ名	機種
東芝シュネデール・インバータ	VF-AS1（インバータ）
	VF-PS1（インバータ）
	VF-P7（インバータ）
	VF-FS1（インバータ）
	VF-nC1（インバータ）

⑦接続対応PLCの追加

メーカ名	機種
LS産電	XGT/XGKシリーズ（CPU）

● V4.0.14.0

①接続対応PLCの追加

メーカ名	機種
アイエイアイ	PCON/ACON/SCON（Modbus RTU）
Baumuller	b maXX PLC

■従来品との互換性

今回のバージョンアップによる画面データの互換性は下表のとおりです。

	旧バージョンで作成の画面データ	V4.0.14.0で作成の画面データ
UG00S-CWV4旧バージョン	○	△
V4.0.14.0	○	○

新バージョンでの機能を盛り込んだ画面データは旧バージョン画面作成ソフトウェアでは使用できません。

■バージョンアップのお申し込み方法

バージョンアップは当社ホームページよりバージョンアップデータを無償にてダウンロードして頂きます。UG00S-3W/3WE/CW/CWV3/CWV4の旧バージョン（V2.0以降のもの）がインストールされているパソコンにインストール可能です。

URL:http://www.fujielectric.co.jp/fcs/jpn/f/f pro l.html

■変更時期

● 画面作成ソフトウェア

V4.0.8.0：2006年12月1日生産分より実施済
V4.0.9.0：2007年2月1日生産分より実施済
V4.0.10.0：2007年3月1日生産分より実施済
V4.0.11.0：2007年4月5日生産分より実施済
V4.0.12.0：2007年5月1日生産分より実施済
V4.0.13.0：2007年6月1日生産分より実施済
V4.0.14.0：2007年8月1日生産分より実施済

● 本体プログラム

・UG30
V1.640：2006年12月1日生産分より実施済
V1.650：2007年2月1日生産分より実施済
V1.660：2007年4月5日生産分より実施済
V1.670：2007年5月1日生産分より実施済
V1.680：2007年6月1日生産分より実施済
V1.700：2007年8月1日生産分より実施済

・UG20
V1.570：2007年5月1日生産分より実施済
V1.580：2007年8月1日生産分より実施済

・Simple POD
V1.570：2007年5月1日生産分より実施済
V1.580：2007年8月1日生産分より実施済

・Handy POD
V1.560：2007年4月5日生産分より実施済
V1.570：2007年5月1日生産分より実施済
V1.580：2007年8月1日生産分より実施済

UG00S-CWV3 および本体プログラムのバージョンアップ

■対象機種および変更内容

● 画面作成ソフトウェア

機種	内容	変更後（最新バージョン）	変更前（バージョンアップ履歴）	変更理由	備考
UG00S-CWV3	バージョンアップ	V3.2.33.0	V3.2.32.0	機能アップのため変更いたします。	バージョンアップに伴う価格の変更はありません。

■変更内容

● V3.2.33.0

①三菱FXシリーズCPUの通信ボーレート高速化対応

・FX2N：38400bps

・FX3U：115200bps

②システムバージョン情報出力機能

ユーザ画面上で本体プログラム・ドライバ・ローカル画面などのバージョンを確認できるようにするため、$sメモリにシステムのバージョン情報を出力する機能を追加しました。

③バルト言語対応

エストニア語、ラトビア語、リトアニア語のバルト言語に対応しました。

④ローカル画面（Modbus RTUスレーブ通信）での自局ポートNo.設定対応

今までエディタからでしか設定できなかったModbus RTUスレーブ通信の自局ポートNo.の設定をローカル画面の「拡張機能設定」画面で、設定できるようにしました。

⑤温調ネットワーク対応機種追加

メーカ名	機種
HBM	FIT/5 /AD103（ロードセル/トランスデューサ）
理化工業	MA900/901（Modbus RTU）

⑥接続対応PLCの追加

メーカ名	機種
安川電機	CP/MP拡張メモバス（UDP/IP）
VIPA	MPI（RS-232C Direct）

■従来品との互換性

今回のバージョンアップによる画面データの互換性は下表のとおりです。

	旧バージョンで作成の画面データ	V3.2.33.0で作成の画面データ
UG00S-CWV3旧バージョン	○	△
V3.2.33.0	○	○

新バージョンでの機能を盛り込んだ画面データは旧バージョン画面作成ソフトウェアでは使用できません。

■バージョンアップのお申し込み方法

バージョンアップは当社ホームページよりバージョンアップデータを無償にてダウンロードして頂きます。UG00S-3W/3WE/CW/CWV3の旧バージョン（V2.0以降のもの）がインストールされているパソコンにインストール可能です。

URL:http://www.fujielectric.co.jp/fcs/jpn/f/f pro l.html

■変更時期

● 画面作成ソフトウェア

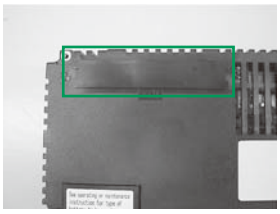
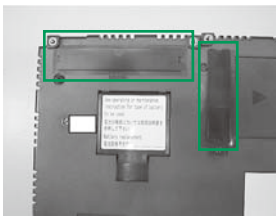
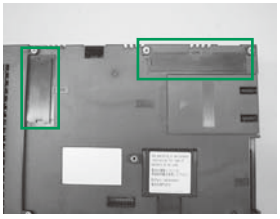
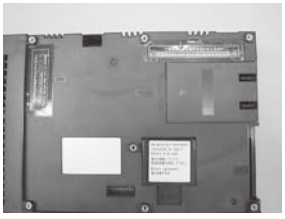
V3.2.33.0：2007年2月9日生産分より実施済

UG230マトリクス品、UG330STN液晶品 RoHS指令対応実施

●変更内容
UG230マトリクス品およびUG330STN液晶品の生産をRoHS指令対応品に切り替えます。
・対象機種：UG230H-LS4D、UG230-SS4D、UG230H-TS4D、UG330H-SS4
RoHS指令対応に伴い、梱包箱の銘板に Ro マークを表示します。
●対象機種と変更時期
・UG230H-□S4D　：2006年11月
・UG330H-SS4　　：2006年11月
●変更理由
RoHS指令に対応するために変更いたします。
●変更に際して
本体ハードのバージョンがアップします。
シリアル番号の左から3桁目が下記になります。
・UG230H-LS4D、UG230H-SS4D：変更前：e → 変更後：g
・UG230H-TS4D　　：変更前：f → 変更後：g
・UG330H-SS4　　：変更前：f → 変更後：g

UG230/330/430/530 本体裏面カバーシール変更

●変更内容
通信ユニット/オプションユニットコネクタ部のカバーシールをモールドカバーへ変更いたします。

形式	変更後	変更前
UG230		
UG330		
UG430/530		

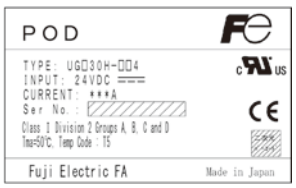
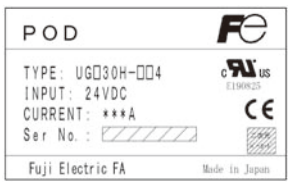
●変更時期
2006年12月
●変更理由
UL1604の取得申請に伴い変更いたします。

UG430/530/630の RoHS指令対応実施

●変更内容
UG430/530/630の生産をRoHS指令対応品に切り替えます。
RoHS指令対応に伴い、梱包箱の銘板に Ro マークを表示します。
●対象機種と変更時期
・UG430H-□　　：2007年2月
・UG430H-VH□B　：2007年3月
・UG530H　　：2007年2月
・UG630H　　：2007年2月
●変更理由
RoHS指令に対応するために変更いたします。
●変更に際して
①本体ハードのバージョンがアップします。
シリアル番号の左から3桁目が下記になります。
・UG430H-S　　：変更前：e → 変更後：f
・UG430H-T/V　　：変更前：g → 変更後：h
・UG430H-VH□B　：変更前：g → 変更後：h
・UG530H　　：変更前：g → 変更後：h
・UG530H　　：変更前：b → 変更後：c
②今回のRoHS指令対応により、UG630AC電源品の突入電流値を変更いたします。
・AC100V：15A → 20A
・AC200V：30A → 40A

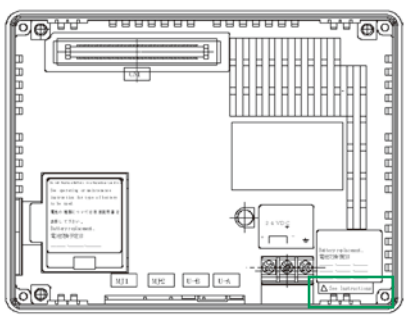
UG230/330/430/530 UL1604認定対応による変更

●変更内容
今までのUL認定（UL60950）に加え、UL1604の認定に対応します。
①銘板シール印字内容変更

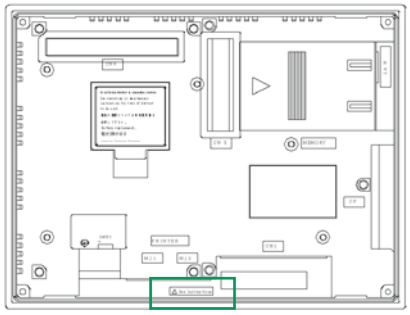
変更後	変更前
	

②UL1604対応ラベル追加

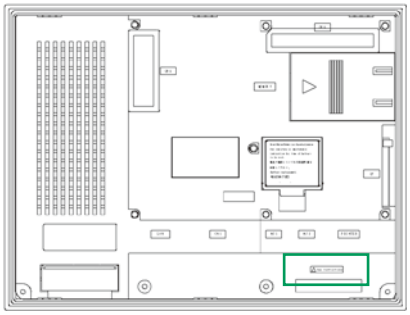
・UG230



・UG330



・UG430/530



③取扱説明書

・和文

変更後	変更前
UL/cUL マークについて UG230 シリーズは、UL/cUL 認定品です。 File No.：E190825（UL60950-1）、File No.：E305020（UL1604）	UL/cUL マークについて UG230 シリーズは、UL/cUL 認定品です。 File No.：E190825（UL60950）

・英文

変更後	変更前
UL/cUL Mark: The UG230 Series is UL/cUL-approved. File No.: E190825 (UL60950-1), File No.: E305020 (UL1604)	UL/cUL Mark The UG230 series is UL/cUL-approved. File No.: E190825 (UL60950)

英文取扱説明書には下記も追加表示します。

UL/c-UL Approval

The UG230 series is UL/cUL-approved. (File No. : E190825(UL60950-1), File No. : E305020(UL1604))
This series conforms to the following four standards.

・UL60950-1	Information Technology Equipment - Safety - Part 1: General Requirements
・UL1604	Standard for Electrical Equipment for Use in Class I, Division 2 Hazardous Locations
・CSA-C22.2 No. 60950-1	Information Technology Equipment - Safety - Part 1
・CSA-C22.2 No. 213-M1987	Non-Incendive Electrical Equipment for Use in Class I, Division 2 Hazardous Locations

UL1604/CSA-C22.2 No. 213 Compliance and Handling Cautions

- Power, input and output wiring must be in accordance with Class I, Division 2 wiring methods - Article 501 - 10(B) of the National Electrical Code, NFPA 70.
- WARNING: Explosion Hazard: Substitution of components may impair compliance to Class I, Division 2.
- WARNING: Explosion Hazard: Do not disconnect while circuit is alive unless area is known to be non-hazardous.
- WARNING: Explosion Hazard: When in hazardous locations, turn off power before replacing or wiring modules.

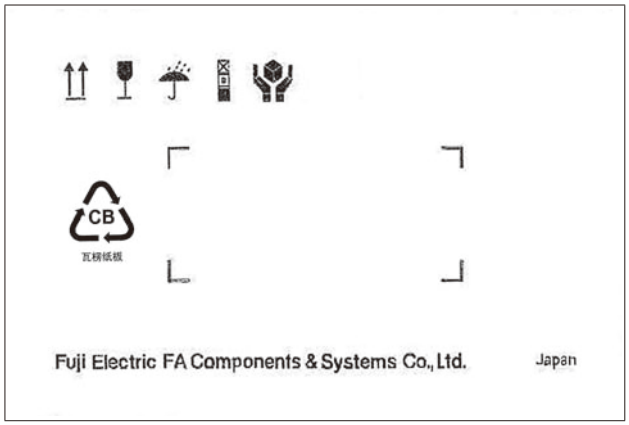
●対象機種
UG230/330/430/530DC電源品（特殊品は非対応）
●変更時期
2007年3月
●変更理由
USA市場でUL1604認証の対応が必要になってきているため変更いたします。
●変更に際して
今回のUL1604対応に伴い、UL非対応機種であるAC電源品も変更いたします。

UG230/430/530/630 取扱説明書の多言語対応

●変更内容
今までの和文/英文取扱説明書に中国語（簡体字、繁体字）、ハングル語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語の7言語を追加します（A3 1枚ものよりA5冊子に変更）。
●対象機種
UG230/330/430/530本体
●変更時期
2007年3月

中国版RoHS対応実施

●変更内容
PODの生産を中国版RoHS対応品に切り替えます。
・対象機種：UGシリーズ全機種
●変更部分
・リサイクルマーク表示
梱包箱にリサイクルマークをスタンプ表示します。
本体梱包箱例



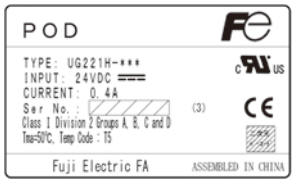
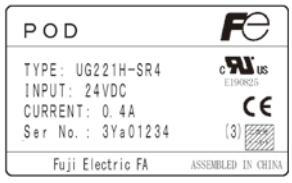
環境取扱説明書を梱包箱内に同梱します。
●変更時期
2007年4月
●変更理由
中国版RoHSに対応するための変更いたします。

欧州RoHS一部機種対応実施

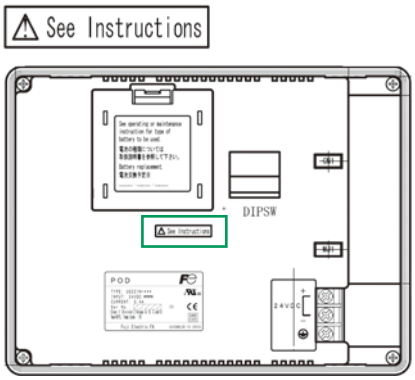
●変更内容
POD UGシリーズ一部機種の生産をRoHS指令対応品に切り替えます。
RoHS指令対応に伴い、梱包箱の銘板に Ro マークを表示します。
●変更時期
・UG30P-D8　：2007年5月
・UG30P-LM　：2007年5月
・UG30A-VIS　：2007年5月
・UG230P-D4　：2007年5月
・UG230A-DCL　：2007年6月
・UG230P-AP　：2007年6月
・UG00P-TC　：2007年6月
●変更理由
RoHS指令に対応するために変更いたします。
●変更に際して
本体ハードのバージョンがアップします。シリアル番号の左から3桁目が下記になります。
・UG30P-D8　：変更前：a → 変更後：b
・UG30P-LM　：変更前：a → 変更後：b
・UG30A-VIS　：変更前：c → 変更後：d
・UG230P-D4　：変更前：b → 変更後：c
・UG230A-DCL　：変更前：b → 変更後：c
・UG230P-AP　：変更前：a → 変更後：b
・UG00P-TC　：変更前：a → 変更後：b

Simple POD UL1604認定対応による変更

●変更内容
今までのUL認定（UL60950）に加え、UL1604の認定に対応します。
①銘板シール印字内容変更

変更後	変更前
	

②UL1604対応ラベル追加



英文取扱説明書には下記も追加表示します。

UL/c-UL Approval
The UG230 series is UL/cUL-approved. (File No. : E190825(UL60950-1), File No. : E305020(UL1604))
This series conforms to the following four standards.
- UL60950-1　Information Technology Equipment - Safety - Part 1: General Requirements
- UL1604　Standard for Electrical Equipment for Use in Class I, Division 2 Hazardous Locations
- CSA-C22.2 No. 60950-1　Information Technology Equipment - Safety - Part 1
- CSA-C22.2 No. 213-M1987　Non-Incendive Electrical Equipment for Use in Class I, Division 2 Hazardous Locations

UL1604/CSA-C22.2 No. 213 Compliance and Handling Cautions
- Power, input and output wiring must be in accordance with Class I, Division 2 wiring methods - Article 501 - 10(B) of the National Electrical Code, NFPA 70.
- WARNING: Explosion Hazard: Substitution of components may impair compliance to Class I, Division 2.
- WARNING: Explosion Hazard: Do not disconnect while circuit is alive unless area is known to be non-hazardous.
- WARNING: Explosion Hazard: When in hazardous locations, turn off power before replacing or wiring modules.

中国語安全注意事項ビラを削除し、取扱説明書（中文簡体字ページ）に下記を追加します。

产品合格证

产品名称 ： 程序操作显示器
产品型号 ： UG系列

本产品经检验合格准予出厂。

富士电机机器控制株式会社
日本国东京都中央区日本桥大传马町5番7号
（三井住友银行人形町大厦）

●対象機種
Simple POD（UG221H-LE/LR/SR）
●変更時期
2007年6月
●変更理由
USA市場でUL1604認証の対応が必要になってきているため変更いたします。

Simple POD 取扱説明書の多言語対応

●変更内容
今までの和文/英文取扱説明書に中国語（簡体字、繁体字）、ハングル語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語の7言語を追加します（A3 2枚ものよりA5冊子に変更）。
●対象機種
Simple POD
●変更時期
2007年6月

変更

POD UG230シリーズおよびSimple POD一部機種液晶変更

●変更内容
UG230モノクロ液晶品およびSimple PODモノクロ液晶品の液晶を広視野角、高コントラストタイプに変更致します。
・対象機種
UG230：UG230H-LS4、UG230H-LS4D
Simple POD：UG221H-LE4、UG221H-LR4
・視野角向上内容
上下 20/40度 → 25/45度
・コントラスト向上内容
コントラスト比 10 → 40
●変更時期
UG230　　：2007年7月
Simple POD：2007年5月
●変更理由
液晶メーカによる仕様変更に伴う変更です。
●変更に際して
本体ハードのバージョンがアップします。
シリアル番号の左から3桁目が下記になります。
UG230 変更前　　：h → 変更後：i
Simple POD 変更前　：d → 変更後：e

表示例

POD UGシリーズ一部機種欧州RoHS指令対応実施

●変更内容
POD UGシリーズ一部機種の生産をRoHS指令対応品に切り替えます。
RoHS指令対応に伴い、梱包箱の銘板に Ro マークを表示します。
●対象機種と変更時期
・UG03I-T　　：2007年7月
・UG03I-P　　：2007年7月
・UG30A-ROS/UG30A-ROSZ2　：2007年7月
・UG30P-SR　　：2007年7月
・UG30A-SUD、UG30A-SUDZ2　：2007年8月
・UG230P-SR　　：2007年8月
・UG03I-TZ2　　：2007年8月
●変更理由
RoHS指令に対応するために変更いたします。
●変更に際して
本体ハードのバージョンがアップします。シリアル番号の左から3桁目が下記になります。
・UG03I-T　　：変更前：c → 変更後：d
・UG03I-P　　：変更前：a → 変更後：b
・UG30A-ROS/UG30A-ROSZ2　：変更前：b → 変更後：c
・UG30P-SR　　：変更前：a → 変更後：b
・UG30A-SUD、UG30A-SUDZ2　：変更前：b → 変更後：c
・UG230P-SR　　：変更前：a → 変更後：b
・UG03I-TZ2　　：変更前：c → 変更後：d

No.18 プログラマブルコントローラ MICREX-SXシリーズ Expert（D300win）バージョンアップ

■対象機種および変更内容

機種	形式	内容	変更後（最新バージョン）	変更前（バージョンアップ履歴）	変更理由
MICREX-SXシリーズ Expert（D300win）	NP4H-SEDBV3	IEC61131-3準拠 プログラミング支援ツール V3バージョンアップ	V3.4.2.0	V3.3.6.0→V3.3.7.1→V3.4.0.0→V3.4.1.0	機能アップのため変更いたします。

■変更内容

● V3.3.7.1

①新規モジュール対応

・ボードコントローラ向Tリンクオプションボード　:NW3LA-TL1

● V3.4.0.0

①変数エディタのEXCEL連携改良

EXCELから変数ワークシートへコピー &ペーストする時、変数ワークシートに余白行がない場合でも自動的に行追加を行って、貼り付けできるように改善しました。

②変数プロパティダイアログの改良

変数のプロパティダイアログにて、グローバル変数グループの指定をデフォルトで選択済み状態にするよう改良しました。

③クロスリファレンスの自動更新

メイク、プロジェクトの再コンパイル前に、自動的にクロスリファレンス情報を作成するモードを追加しました。

④左母線の整列（ラダーエディタ）

ラダー回路のレイアウト調整を容易にするため、左母線の整列機能を追加しました。

⑤ワークシートの分割（ラダーエディタ）

LD/FBDワークシート（固定ラダー）にて、ワークシートの分割機能を追加しました。

⑥回路コメントジャンプ（ラダーエディタ）

LD/FBDワークシート（固定ラダー）にて、回路コメントによるジャンプ検索機能を追加しました。

⑦プロジェクト比較

2つのプロジェクトを比較しその相違をウィンドウに表示する機能を追加しました。

⑧ウォッチウィンドウにおける多要素変数の要素登録

ウォッチウィンドウには多要素変数全体しか登録できませんでしたが、各要素を登録できるように改良しました。

⑨SPH300 ユーザROM運転なしモード対応

SPH300のユーザROM運転なしモードに対応しました。

⑩新規モジュール対応

・SPH2000冗長化CPUモジュール　:NP1PM-256H
・PEリンクモジュール（冗長化対応）　:NP1L-PEH
・PROFIBUS-DPマスタモジュール（I/O領域拡張+冗長化対応）　:NP1L-PD1

● V3.4.1.0

①SPBの「バッテリ異常検出しない」モード対応

SPBのCPU動作定義のCPUパラメータに「バッテリ異常検出」の項目を追加しました。

②モニタ値表示の改良

10進表示に「ゼロサプレスあり」、実数表示に「標準の小数点表記」の表示機能を追加しました。

③NP1L-RT1の高速カウンタ対応

Tリンクインタフェースモジュール(NP1L-RT1) に実装可能なモジュールとして、高速カウンタモジュール（NP1F-HC2）を追加しました。

● V3.4.2.0

①SPH300故障診断機能の改善

故障診断機能の画面表示改善を行いました。故障診断画面に「故障解析」ボタンを追加し、故障診断より詳細な情報(故障内容・復旧手段など)が表示できます。

②ボードコントローラ機能拡充

・高速入力追加機能対応

高速入力コネクタへの信号の論理を立ち上がりエッジ/立ち下がりエッジから選択可能とする機能を追加しました。

・バッテリ異常検出ユーザインタフェースマスク対応

CPU動作定義にある「バッテリ異常検出」の項目を、「バッテリレス運転」の状況によりユーザインタフェースマスク制御しました。

・簡易CPUリンク追加機能対応

簡易CPUリンク機能に、リンク局番を外部から設定する機能(局番外部設定機能)を追加しました。

・カレンダ情報拡張対応

カレンダ情報の拡張に伴い、故障診断ーシステムRASに対応しました。

③SX計装パッケージ対応

SX計装向計器画面自動生成ができる、SX計装パッケージ（形式：NP4N-IPAC）に対応しました。

■従来品との互換性

今回のバージョンアップによるプログラムの互換性は下表のとおりです。

	V3.4.1.0以前で作成	V3.4.2.0で作成
V3.4.1.0以前での使用	○	△
V3.4.2.0での使用	○	○

新バージョンの機能を使用したプログラムは旧バージョンのExpertでは非互換が発生します。

■バージョンアップに際して

①形式・提供形態

形式、提供形態（CD-R媒体）の変更はありません。

②バージョンアップ方法

・当社ホームページの技術情報サービスより、無償ダウンロードできます。URL　http://www.fujielectric.co.jp/fcs
・すでにお客さまがお持ちのソフトウェア媒体を以下価格にて、バージョンアップ交換します。

手配形式	対象ソフトウェア	希望小売価格（税別）
NP4H-SEDVUP	NP4H-SEDBV3	27,000円

■変更時期

V3.3.7.1：2006年12月
V3.4.0.0：2007年3月
V3.4.1.0：2007年5月
V3.4.2.0：2007年8月

変更

No.19 プログラマブルコントローラ MICREX-SXシリーズ Standardバージョンアップ

■対象機種および変更内容

機種	形式	内容	変更後（最新バージョン）	変更前（バージョンアップ履歴）	変更理由
MICREX-SXシリーズ Standard	NP4H-SWN	IEC61131-3準拠 プログラミング支援ツール バージョンアップ	V2.3.3.0	V2.3.0.0→V2.3.1.0→V2.3.2.0	機能アップのため 変更いたします。

■変更内容

● V2.3.1.0

①変更回路のPLC転送機能改善

「プログラムの挿入」、「プログラムのインポート」、「プログラムの貼り付け」機能を行っても、「変更回路をPLCへ転送」が実行できるように改善しました。

②新規モジュール対応

・ボードコントローラ向Tリンクオプションボード　:NW3LA-TL1

● V2.3.2.0

①システム定義の機能追加

・電源・ベースボードの名称変更

・NP1L-ET1のゲートウェイ設定

イーサネット通信モジュール（NP1L-ET1）のゲートウェイ設定を「デフォルトゲートウェイ設定」のみとしました。

・「電池異常検出」の名称変更

システム定義のボードコントローラ CPUパラメータで使用していた「電池異常検出」の名称を、本バージョンより「バッテリ異常検出」に変更します。これを受け、SPBの「電池異常検出しない」モードを「バッテリ異常検出」とします。

・SPBの「バッテリ異常検出しない」モード対応

SPBのCPU動作定義のCPUパラメータに「バッテリ異常検出」の項目を追加しました。

・SPH300 ユーザROM運転なしモード対応

・NP1L-RT1の高速カウンタ対応

Tリンクインタフェースモジュール（NP1L-RT1）に実装可能なモジュールとして、高速カウンタモジュール（NP1F-HC2）を追加しました。

②保護パスワードの拡張

プログラム保護のパスワードを8桁から20桁に拡張し、セキュリティレベルを強化しました。

9桁以上の拡張したパスワードを設定した場合は、下位バージョンとの互換性はありません。

③イーサネット設定のアップロード

オンライン接続時、イーサネットモジュール（NP1L-ET1/NP1L-ET2）にダウンロードしてあるイーサネット設定ファイル（TCP/IPの設定）のアップロード機能を追加しました。

④常時ON/OFF A/B接点の登録

編集モードの接点パレットに「常時ON A接点」、「常時OFF A接点」、「常時ON B接点」、「常時OFF B接点」を追加しました。

⑤ローカルデバイスのアドレス/タグ色指定

ローカルデバイスに割り当てられたデバイスに対して、エディタ上でアドレス/タグ個別に色指定をする機能を追加しました。

⑥ダイアログの表示位置記憶

支援ツール起動中は、編集エディタ内で表示されるダイアログの表示位置を保持する機能を追加しました。

⑦セクション番号検索機能（ダイレクトジャンプ）

メニューの「検索」に、「セクション番号検索」機能を追加しました。

⑧印刷設定の改善

・デバイスクロスリファレンスのI/O一括登録

印刷機能の「デバイス使用状況」及び「デバイスクロスリファレンス」に「I/O一括登録」機能を追加しました。

・セクション印刷の改善（セクションページ数印刷）

印刷機能の「プログラム印刷」に“セクションのページ数”を印刷する機能を追加しました。

⑨イニシャル起動の制限

Standardの「PLCの起動/停止」は保持メモリをクリアして起動する動作ですが、この保持メモリがクリアされることを知らずに操作してしまうことを防止するため、「イニシャル起動」そのものの操作を無効にする機能を追加しました。

⑩MICREX-Fコンバート機能の改善

MICREX-F PLC Programmerからのカット&ペースト機能の機能を改善しました。

・アドレス割付機能

・アドレス割付・タイマ番号の初期値変更

・アドレス割付・P/PEリンクの自動割付対応

・ページ命令の変換

・32ビットカウンタ対応

・代替FBのSPB対応

● V2.3.3.0

①SX制御ユーティリティー

Expert（D300win）添付と同等機能を有する、SX制御ユーティリティーを追加しました。

②アクセス制限機能の拡張

SX制御ユーティリティーの追加に伴い、アクセス制限機能にSX制御ユーティリティーの項目を追加しました。今回の対応CPUモジュールは、SPH300/SPB/ボードコントローラです。

③SPH300故障診断機能の改善

故障診断機能の画面表示改善を行いました。故障診断画面に「故障解析」ボタンを追加し、故障診断より詳細な情報（故障内容・復旧手段など）が表示できます。

④ボードコントローラ機能拡充

・高速入力追加機能対応

高速入力コネクタへの信号の論理を立ち上がりエッジ/立ち下がりエッジから選択可能とする機能を追加しました。

・バッテリ異常検出ユーザインタフェースマスク対応

CPU動作定義にある「バッテリ異常検出」の項目を、「バッテリレス運転」の状況によりユーザインタフェースマスク制御しました。

・簡易CPUリンク追加機能対応

簡易CPUリンク機能に、リンク局番を外部から設定する機能（局番外部設定機能）を追加しました。

・カレンダ情報拡張対応

カレンダ情報の拡張に伴い、故障診断ーシステムRASに対応しました。

■従来品との互換性

今回のバージョンアップによるプログラムの互換性は下表のとおりです。

	V2.3.2.0以前で作成	V2.3.3.0で作成
V2.3.2.0以前での使用	○	△
V2.3.3.0での使用	○	○

新バージョンの機能を使用したプログラムは旧バージョンのStandardでは非互換が発生します。

■変更時期

V2.3.1.0：2006年12月
V2.3.2.0：2007年5月
V2.3.3.0：2007年8月

■バージョンアップに際して

①形式・提供形態
　形式、提供形態（CD-R媒体）の変更はありません。
②バージョンアップ方法
・当社ホームページの技術情報サービスより、無償ダウンロードできます。URL　http://www.fujielectric.co.jp/fcs
・すでにお客さまがお持ちのソフトウェア媒体を以下価格にて、バージョンアップ交換します。

手配形式	対象ソフトウェア	希望小売価格（税別）
NP4H-SWNVUP	NP4H-SWN	27,000円

No.20 プログラマブルコントローラ MICREX-SXシリーズ/MICREX-Fシリーズ ― 変更時期 '06/12月
オンラインアダプタ親局モニタソフトウェアバージョンアップ

■対象機種および変更内容

品名	形式	仕様	変更後（最新バージョン）	変更前（従来バージョン）
親局モニタソフトウェア	FOA-CENTER2-CD	オンラインアダプタ用親局モニタ	HV3.2.1.0	HV3.2.0.0

■バージョンアップ内容

①子局から通知を受信した時にアラーム音を鳴らすアラーム機能を追加しました。
②データ蓄積と連続サンプリング画面において、コメント表示を追加しました。
③ログビュー画面のコメント表示状態を保持するように改良しました。
④連続サンプリング画面下部にコメント表示領域を設け、文字数の多いコメントも確認できるように改良しました。
⑤データ蓄積のグラフ表示に印刷機能を追加しました。また、アドレスのコメント表示に対応しました

■バージョンアップに際して

・形式・提供形態
　形式（NP4N-MDLW）、提供形態（CD-R 媒体）の変更はありません。
・バージョンアップ価格
　すでにお客様がお持ちのソフトウェアを有償にてバージョンアップします。

手配形式	対象ソフトウェア	希望小売価格（税抜き）
FOA-CENTER2-VUP	FOA-CENTER2-CD	42,000円

・バージョンアップ方法は従来の PLC 機種と同じ扱いですので、弊社代理店か、弊社営業までお問合せください。

No.21

プログラマブルコントローラ MICREX-SX シリーズ ―― 変更時期 '06/12月

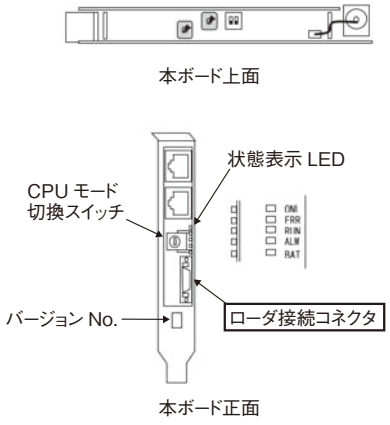
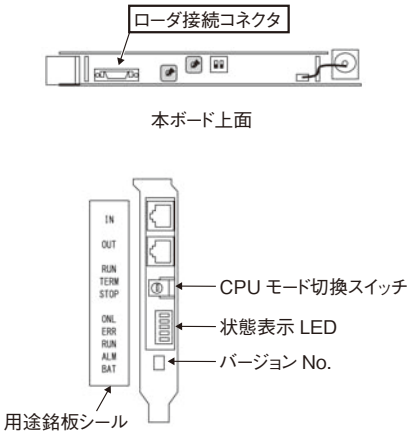
SPH300 CPU ボード 外観変更・バージョンアップ

■対象機種および変更内容

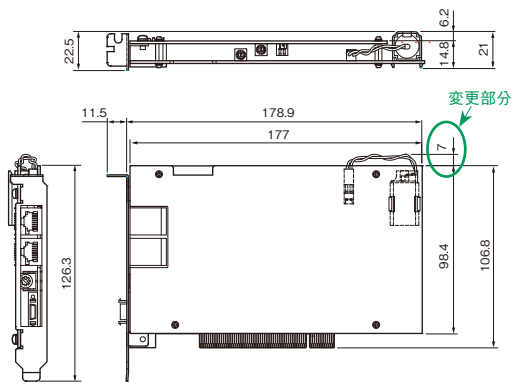
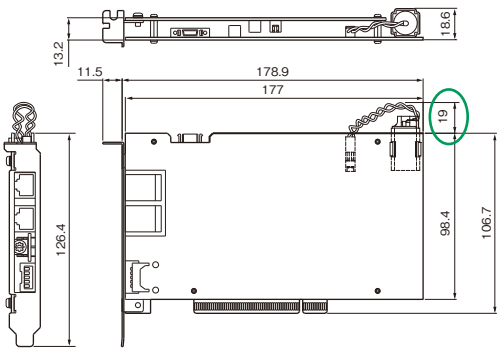
品名	形式	変更部分
MICREX-SXシリーズ SPH300	SPH300 CPUボード NP3PS-SX1PCS32 NP3PS-SX1PCS74	①ローダ接続コネクタ位置と状態LED表示位置の変更 ②バックアップ電池位置の変更 ③インスタンス領域拡張 ④ユーザFB、ユーザFCT処理の高速化 ⑤FB内FBインスタンス使用可能総数拡張 ⑥CPU0不在時のシステム立上げモード機能改良 ⑦I/O容量拡張 ⑧縮退立上げ時間短縮機能 ⑨強制設定状態継続運転 変更内容の詳細は下記のとおりです

■変更内容

①ローダ接続コネクタ位置と状態LED表示位置の変更

変更内容	変更後	変更前
ローダ接続コネクタを従来のLED表示部位置に移動し、本ボードをPCIスロットに装着した状態でもローダケーブルが容易に接続できるように改良しました。		

②バックアップ電池位置の変更

変更内容	変更後	変更前
データバックアップ用電池を内側に移動し、飛び出し寸法を改善しました。		

③インスタンス領域拡張
1ユーザFBのインスタンス領域の最大を256ワードから、4096ワードに拡張しました。
④ユーザFB、ユーザFCT処理の高速化
ユーザFB、ユーザFCTのコール/リターン命令処理時間を短縮しました。
⑤FB内FBインスタンス使用可能総数拡張
FB内にて使用可能なFBインスタンスの最大総数を5120個から、16383個に拡張しました。
⑥CPU0不在時のシステム立上げモード機能改良
冗長化システムにおいて、立上げ（電源投入）時よりCPUが重故障（ハードウェア故障検出）の場合にも、正常CPUがある場合、システムが立上るように改良しました。
⑦I/O容量拡張（NP3PS-SX1PCS32のみ対応）
I/O容量の最大を512ワードから、4096ワードに拡張しました。
⑧縮退立上げ時間短縮機能
SXシステム立上げ後に、SXバス直結インバータ（VG7）/サーボ（FALDIC）などの主電源投入をする場合、システム立上げ時間を短縮できる機能を追加しました。
⑨強制設定状態継続運転
CPUモジュールの電源投入（リセット含む）時、前回通電時のI/Oへの強制設定状態を解除せず継続運転を開始することができる機能を追加しました。

■変更に際して

● CPUボード対応バージョン
・NP3PS-SX1PCS32　：V23 66以降
・NP3PS-SX1PCS74　：V23 66以降

● 価格、および形式は、現行製品と同一で、変更はありません。

● プログラミング支援ツール対応バージョン
・Expert（D300win）V3　（NP4H-SEDBV3）：V3.3.2.0以降
・Standard　（NP4H-SWN）　：V2.2.2.0以降

● 本ファームウェアのバージョンアップは、SPH300の今までのバージョンアップ内容（～V66）に追随したものです。

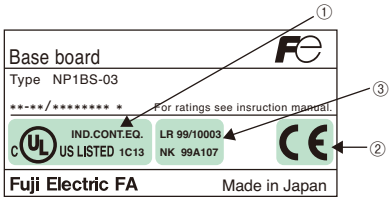
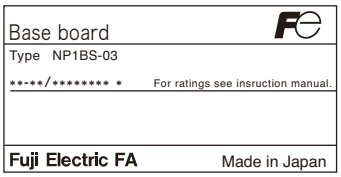
変更

No.22

プログラマブルコントローラ MICREX-SX シリーズ SPH ── 変更時期 '06/12月

仕様銘板への規格取得の表示追加

■対象機種および変更内容

機種	変更後	変更前	変更理由
MICREX-SXシリーズ SPH (対象形式は下記を ご覧ください)	①UL規格に伴う、ULマーク表示追加 ②CEマーキング適合宣言に伴う、CEマーク表示追加 ③船用規格認定番号の表示追加（ロイドレジスター、日本海事協会）  	 	規格取得に伴い、銘板表示を追加します。

○：追加表示

形式	仕様概要	ULマーク	CEマーク	船用規格
NP1PS-74D	SPH300EX	○	○	
NP1PS-245R	SPH300 245kステップ	済	済	○
NP1PM-48R	SPH2000 48kステップ	○	○	○
NP1PM-48E	SPH2000 48kステップ　Ethernet機能付き	○	○	○
NP1PM-256E	SPH2000 256kステップ　Ethernet機能付き	○	○	○
NP1PM-256H	SPH2000 256kステップ 冗長化機能		○	○
NP1BS-08D	活線着脱対応 8スロットベースボード		○	○
NP1BS-11D	活線着脱対応 11スロットベースボード		○	○
NP1L-RS5	汎用通信モジュール（RS-485×2ch）	○	○	○
NP1L-DS1	DeviceNetスレーブモジュール	○	○	
NP1X1607-W	DC48V ディジタル16点入出力モジュール	○	○	
NP1Y16T10P2	Trシンク DC48V　ディジタル16点出力モジュール	○	○	
NP3PS-SX1PCS32	SPH300 パソコンボード 32kステップ	○	済	
NP3PS-SX1PCS74	SPH300 パソコンボード 74kステップ	○,	済	

■変更に際して

仕様銘板への表示項目追加による変更です。
従来品の性能、品質が変わるものではなく、形式、価格、版数の変更はありません。

No.23 プログラマブルコントローラ MICREX-SXシリーズ――― 変更時期 '07/2月

LonWorksモジュール支援ツールSLDEFバージョンアップ

■対象機種および変更内容

品名	形式	仕様	変更後（最新バージョン）	変更前（従来バージョン）
LonWorksモジュール支援ツール SLDEF	NP4N-LNDF	LonWorksネットワーク対応 インタフェースモジュール定義ツール	V1.4.0.0	V1.3.0.0

■バージョンアップ内容

セルフインストール機能に対応しました。
セルフインストール機能とは、LonWorks ノード内部でネットワーク情報（論理アドレス、アドレステーブル、変数情報など）を作り上げ、保存領域に書き込むことで、ネットワーク構築ツール（LONMARKER）からインストールしたことと同じ運用状態とする機能です。

■バージョンアップに際して

・LonWorks モジュール対応バージョン
SLDEF のバージョンアップ機能を使用する場合は、以下ファームウェアバージョンが必要です。
・LonWorks モジュール（NP1L-LW1）　：＊＊ 36 以降
・形式・提供形態
形式（NP4N-LNDF）、提供形態（CD-R 媒体）の変更はありません。
・バージョンアップ価格
すでにお客様がお持ちのソフトウェアを有償にてバージョンアップします。

手配形式	対象ソフトウェア	希望小売価格（税抜き）
NP4N-LNDFVUP	NP4N-LNDF	27,000円

・バージョンアップ方法は従来の PLC 機種と同じ扱いですので、弊社代理店か、弊社営業までお問合せください。

No.24 プログラマブルコントローラ MICREX-F F60シリーズ――― 変更時期 '07/5月

接続コネクタ形状変更

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更後	変更前	変更理由
MICREX-F F60シリーズ	F60基本ユニット FPF56X-A10 FPF56X-G02	本多通信工業製コネクタ LPC-26M2G 誤挿入棒費バリアなし （完全互換品がないため、取り付け互換のある類似品で代替）	日本航空電子製コネクタ LX-26P-DT1-P1 誤挿入棒費バリアあり	コネクタ部品の廃形に伴い、代品変更いたします。

■変更に際して

価格、および形式は、現行製品と同一で、変更はありません。

No.25

プログラマブルコントローラ MICREX-SXシリーズ ―― 変更時期 '07 7月

SPH2000バージョンアップ

■対象機種および変更内容

機種	形式	変更内容（機能拡張）
MICREX-SX シリーズ SPH2000	SPH2000 CPUモジュール NP1PM-48R NP1PM-48E NP1PM-256E （NP1PM-256H）	①I/O拡張機能 対象形式は、NP1PM-256EとNP1PM-256Hです。 SPH300で対応済のI/O拡張機能（最大512ワード⇒4096ワード）に対応しました。 ②冗長化+I/O拡張機能 対象形式は、NP1PM-256Hです。 冗長化機能とI/O拡張機能が同時使用できなかったSPH300に対し、NP1PM-256Hでは冗長化機能とI/O拡張機能の同時使用を可能としました。 本機能で使用可能なリモートマスタはPROFIBUS-DPマスタモジュール（形式：NP1L-PD1 バージョンV34以降）が対象となります。 ③FTP/SNTPクライアント機能 対象形式は、NP1PM-48E、NP1PM-256E、NP1PM-256Hです。 ・FTPクライアント 内蔵イーサネットを使用し、外部のFTPサーバーに対してPLCユーザアプリケーションより自らFTP通信にてコンパクトフラッシュカード内のファイルを送受信する機能に対応しました。 ・SNTPクライアント 内蔵イーサネットを使用し、外部のSNTPサーバーに同期して時刻合わせを行う機能に対応しました。 ④倍精度浮動小数点演算命令 対象形式は、NP1PM-48R、NP1PM-48E、NP1PM-256E、NP1PM-256Hです。 SPH300で対応済の単精度の浮動小数点演算命令に加え、倍精度浮動小数点演算命令（31種）に対応しました。 ⑤CFロングファイルネーム 対象形式は、NP1PM-48R、NP1PM-48E、NP1PM-256E、NP1PM-256Hです。 コンパクトフラッシュカード（CF）アクセス命令（6種）にて、ロングファイルネーム（VFAT形式）のファイル名に対応しました。

■変更に際して

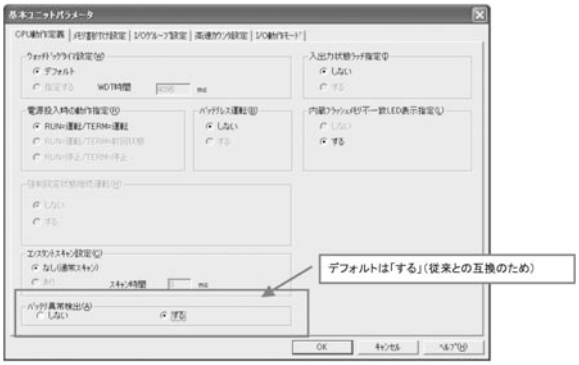
- 対応バージョン
  ファームウェアバージョン「V08」以降にて対応します。
- 価格、および形式は、現行製品と同一で、変更はありません。
- 本機能を使用する場合は、以下バージョンが必要です。
  ・Expert（D300win）V3 （NP4H-SEDBV3）：V3.4.1.0以降

No.26

プログラマブルコントローラ MICREX-SXシリーズ ―― 変更時期

SPB SXモードバージョンアップ

■対象機種および変更内容

品名	形式	変更内容
MICREX-SXシリーズ SPB SXモード	SPB 基本ユニット NW0P40□-3□ NW0P60□-3□	●バッテリ異常検出しないモード バッテリを外した状態でも、バッテリ異常を検出しないモードを追加しました。 Expert（D300win）の画面 SPBのCPU動作定義のCPUパラメータに「バッテリ異常検出」の項目を追加しました。 
	SPB 基本ユニット NW0P40□-3□C NW0P60□-3□C	●カレンダ情報のシステムメモリ反映 基本ユニットの内蔵カレンダ情報を『 年・月・日・時・分・秒 』のデータ毎に自動計算し、システムメモリに設定するよう改良しました。これにより各種命令にて直接各データを得ることができます。 従来はアプリケーションにて『HW_RTC』命令にて内蔵カレンダ情報を呼び出し、さらに『 年・月・日・時・分・秒 』の各データに演算分解する必要がありました。

アドレス		名 称	概要	データ値【BCD（ワード）】	
Expert	Standard			カレンダ搭載品	カレンダ未搭載品
%MW10.446	WSM446	年データ	内蔵カレンダの“年データ”が設定される。（西暦 下2桁）	0000～0099	0000
%MW10.447	WSM447	月データ	内蔵カレンダの“月データ”が設定される。	0001～0012	0000
%MW10.448	WSM448	日データ	内蔵カレンダの“日データ”が設定される。	0001～0031	0000
%MW10.449	WSM449	時データ	内蔵カレンダの“時データ”が設定される。	0000～0023	0000
%MW10.450	WSM450	分データ	内蔵カレンダの“分データ”が設定される。	0000～0059	0000
%MW10.451	WSM451	秒データ	内蔵カレンダの“秒データ”が設定される。	0000～0059	0000
%MW10.452	WSM452	曜日データ	内蔵カレンダの“曜日”データが設定される。	0000～0006	0000
%MX10.453.0	SM4530	カレンダ書き込み要求	ONする事で上記データが内蔵カレンダに書き込まれる。	0/1	0000

（注）1. NW0P40□-3□C、NW0P60□-3□Cは、消費電流が多くバックアップ時間が短くなるため、機能拡張項目：バッテリ異常検出しないモードは対象外です。
2. NW0P40□-3□、NW0P60□-3□は、カレンダ機能未搭載のため、機能拡張項目：カレンダ情報のシステムメモリ反映は対象外です。
3. NW0P20□-3□、NW0P30□-3□は、バッテリ・カレンダ機能未搭載のため、今回の機能拡張項目は対象外です。

■変更に際して

● 供給方法
工場出荷時はNモードになっていますので、SXモードに変更する場合は各自でシステムソフトウェアを更新する必要があります。
システムソフトウェアの更新は、プログラム支援ツールに同梱されているシステムソフトウェアユーティリティにより行います。

● プログラミング支援ツールの対応バージョン
・Expert（D300win）V3（NP4H-SEDBV3）：V3.4.2.0以降
・Standard（NP4H-SWN）：V2.3.3.0以降

● SPB対応バージョン
システムソフトウェアバージョン ：「V04」以降
ハードウェアバージョン ：「V20」以降

● 価格、および形式は、現行製品と同一で、変更はありません。

お知らせ

No.1 コマンドスイッチ
韓国 機械安全認証（Sマーク認証）取得

Sマーク認証対象となる半導体製造装置のSマーク取得をご支援できるよう、非常停止用スイッチの一部機種（SEMI規格対応ガードリング適用機種）についてSマーク認証を取得いたしました。

■Sマーク認証

Sマーク認証とは、韓国産業安全衛生公団（KOSHA）が、産業安全保険法に基づき労働災害を削減する目的で制定した任意認証制度です。
認証の対象は、半導体製造装置などの工業用機械・機器および、それらの構成部品などです。

認証マーク

■Sマーク認証品の対応

●ご注文方法

・標準品形式の末尾に（KRS）とご指定ください。
　例）AR22V2R-01R（KRS）

●定格、仕様、外形寸法

・標準品と同一です。

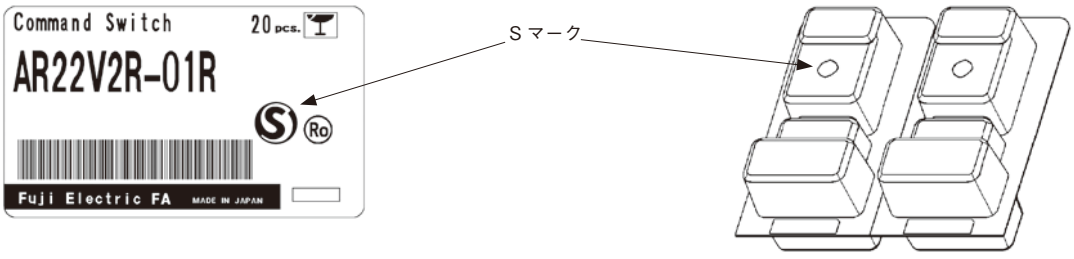
●希望小売価格（税抜き）

機種	希望小売価格〔円〕
Sマーク認証品（非常停止用スイッチ）	標準品に対して+10%となります。

●表示

・外装箱
　外装箱用ラベルに“Sマークラベル”を貼付け

・個装箱
　“Sマークラベル”を貼付け



（注）製品本体に“Sマーク”の表示はありません。

●その他

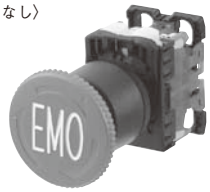
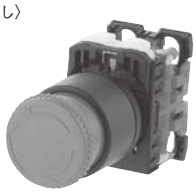
・受注生産品です。納期は機種により差異がありますのでご照会ください。
・韓国語の取扱説明書を同梱しています。
・SEMI規格対応ガードリング（AR9R008）の詳細は、カタログAH360をご参照ください。

■対応時期

2007年7月

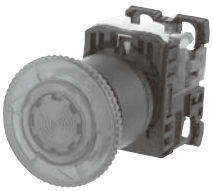
■取得機種

・非常停止用押しボタンスイッチ

フレーム	機種・外観	接点構成	形式	認証番号	適用規格
丸フレーム	プッシュロック大形（φ40）〈白矢印なし〉 	1b	AR22V2R-01R（KRS）	07A-4589	EN60947-5-5
		1a1b	AR22V2R-11R（KRS）	07A-4591	
		2b	AR22V2R-02R（KRS）	07A-4590	
		2a2b	AR22V2R-22R（KRS）	07A-4592	
	EMO記号付プッシュロック大形（φ40） 〈白矢印なし〉 	1b	AR22V3R-01RZ286（KRS）	07A-4597	
		1a1b	AR22V3R-11RZ286（KRS）	07A-4598	
		2b	AR22V3R-02RZ286（KRS）	07A-4599	
		2a2b	AR22V3R-22RZ286（KRS）	07A-4600	
	プッシュロック中形（φ40） 〈白矢印なし〉 	1b	AR22V4R-01R（KRS）	07A-4601	
		1a1b	AR22V4R-11R（KRS）	07A-4603	
		2b	AR22V4R-02R（KRS）	07A-4602	
		2a2b	AR22V4R-22R（KRS）	07A-4604	

（注 1）上表のとおり標準品形式の末尾に（KRS）とご指定ください。
（注 2）ボタンの色は赤色［R］のみです。
（注 3）S マーク認証品は上表の機種 (接点構成) のみです。

・非常停止用照光押しボタンスイッチ

フレーム	機種・外観	トランス	接点構成	ランプ使用電圧	LED照光形式	認証番号	適用規格
丸フレーム	プッシュロック大形（φ40）〈白矢印なし〉 	無	1b	DC6V	AR22V2L-0163R（KRS）	07A-4605	EN60947-5-5
				AC6V	AR22V2L-01A3R（KRS）	07A-4606	
				AC/DC12V	AR22V2L-01B3R（KRS）	07A-4607	
				AC/DC24V	AR22V2L-01E3R（KRS）	07A-4608	
			1a1b	DC6V	AR22V2L-1163R（KRS）	07A-4609	
				AC6V	AR22V2L-11A3R（KRS	07A-4610	
				AC/DC12V	AR22V2L-11B3R（KRS）	07A-4611	
				AC/DC24V	AR22V2L-11E3R（KRS）	07A-4612	
			2b	DC6V	AR22V2L-0263R（KRS）	07A-4613	
				AC6V	AR22V2L-02A3R（KRS）	07A-4614	
				AC/DC12V	AR22V2L-02B3R（KRS）	07A-4615	
				AC/DC24V	AR22V2L-02E3R（KRS）	07A-4616	
	プッシュロック大形（φ40） 〈全着色透明・白矢印なし〉 	無	1b	DC6V	AR22VAL-0163R（KRS）	07A-4617	
				AC6V	AR22VAL-01A3R（KRS）	07A-4618	
				AC/DC12V	AR22VAL-01B3R（KRS）	07A-4619	
				AC/DC24V	AR22VAL-01E3R（KRS）	07A-4620	
			1a1b	DC6V	AR22VAL-1163R（KRS）	07A-4621	
				AC6V	AR22VAL-11A3R（KRS）	07A-4622	
				AC/DC12V	AR22VAL-11B3R（KRS）	07A-4623	
				AC/DC24V	AR22VAL-11E3R（KRS）	07A-4624	
			2b	DC6V	AR22VAL-0263R（KRS）	07A-4625	
				AC6V	AR22VAL-02A3R（KRS）	07A-4626	
				AC/DC12V	AR22VAL-02B3R（KRS）	07A-4627	
				AC/DC24V	AR22VAL-02E3R（KRS）	07A-4628	

（注1）上表のとおり標準品形式の末尾に（KRS）とご指定ください。
（注2）ボタンの色は赤色［R］のみです。
（注3）スイッチ動作とランプ回路は連動していません。
（注4）Sマーク認証品は上表の機種（接点構成,ランプ使用電圧）のみです。